



平成30年度 事業計画書

H30. 4～H31. 3

特定非営利活動法人 ぷくぷくばるーん

1. 事業実施の目的

基本方針

入院患者とその家族の入院生活、またそれを取り巻く環境に笑顔をもたらす遊びの支援を行うと共に、よりよい入院生活を求め、福祉の充実を呼びかけるための啓蒙活動を行うことを目的とし次の事業を計画、実施する。

活動指針

- 「質」の良い遊びの提供を行う。
- 「できない子」も「できた」「楽しい」感覚を。
- 徹底した安全管理・衛生管理。
- 狭い世界のボランティアではなく、視野を広げる。
- ボランティアの質の向上。意識統一を徹底する。

2. 事業実施計画

2-1. 入院患者とその家族、それを取り巻く環境への遊びの場の提供 (定款第5条1項)

「ばるーんで遊ぼう！」

愛知県内7病院の小児科に毎月1回程度伺う。

名鉄病院	・・・ 毎月第1 金曜日
名古屋第一赤十字病院	・・・ 毎月第2 火曜日
国立病院機構名古屋医療センター	・・・ 毎月第3 木曜日
あいち小児保健医療総合センター	・・・ 毎月第3 土曜日
名古屋掖済会病院	・・・ 毎月第4 火曜日
名古屋大学附属病院	・・・ 隔月第4 木曜日
愛知医科大学附属病院	・・・ 隔月第2 土曜日

●定期的に訪問する施設は現在7病院あり、その他不定期で地域の療育センターなどから依頼があれば訪問している。今後は病院だけでなく、いろいろな施設に積極的に伺いたい。

「バルーン以外の遊び等」

- 各病院、あるいは福祉に関する関係施設他にて、ボランティアによるバルーン、その他での遊びの場を提供する。
- 特別イベントとして、ぷくぷくばるーん主催のバルーン以外の遊び（ミニシアター、ミニコンサート等）の提供を、今後も継続し、さらに多くの種類の遊びの提供をしていく。
- 専門性のある他団体・個人を受け入れ、バルーン遊び以外の遊びの提供を行う。
「コラボイベント」
- 付添いご家族を元気にする「お母さんスマイルプロジェクト」を開催し、癒しや学び、交流の場を提供する。
- 中学生以上を対象としたイベント「forティーンズプロジェクト」を開催し、思春期の子どもたちが楽しむことができる場を提供する。

2-2. ボランティア講習会等によるボランティアの育成事業 （定款第5条第2項）

ボランティア向けに、次月の「ばるーんで遊ぼう！」の内容の講習会を行う。

また、新規登録したボランティア向けに、活動についての趣旨説明や注意事項等の説明
バルーン作成の基礎から指導する。

その他、全体ミーティングを年1回（冬）開催し、ボランティアの意識向上のための勉強会、
よりよい活動にするための申し合わせ等を行う。

現在80名程度のボランティアの人数を保ち、さらに新規ボランティアを育成し、一部のボランティアに
負担がかからないようにする。

ぷくぷくばるーんの登録ボランティア以外を受け入れる場合、病院での活動について事前説明を行い、
患者さんに迷惑のかからない活動を行うよう指導する。

●ボランティア講習会

場 所 . . . 市民活動センター （予定）

日 時 . . . 毎月第3日曜日（予定）

時 間 . . . 11時～13時（予定）

人 数 . . . 10～15人 /回

※新登録希望者には、既存ボランティア講習会の前に（10時～11時）説明会と、講習を行う。

●全体ミーティング

ボランティアを対象に、年1回ボランティアの意識向上のための勉強会等を行う。

内容 . . . ぷくぷくばるーんの約束事などの申し合わせの確認、勉強会の実施
様々な分野の専門家に依頼し、ボランティア活動に必要な知識を習得する。
ボランティア同士の意見交換を行い、意識の統一、絆作りを行う。

●登録ボランティア以外の事前講習

随 時

2-3. 福祉の充実を呼びかける事業 (定款第5条3項)

勉強会などを企画、実施し、社会に対して入院生活等の福祉の充実を呼びかける。

各団体主催の研究会、学会等に参加し、調査内容を発表する。

他団体等主催のイベント、勉強会、研究会等に積極的に参加し、当団体の活動を知ってもらう事を通して、入院生活の福祉の充実を呼び掛ける。

2-4. チャリティーイベント、広報事業 (定款第5条4項)

普及啓発の主催イベントの開催、小規模のファンドレイジングイベント（講座）、

また他団体のイベントに参加し、ぷくぷくばるーんの活動を理解して頂く。

★ ぷくぷく10周年記念イベント（予定）

場 所 . . . 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂

日にち . . . 11月11日（日）

時 間 . . . 13時～17時

人 数 . . . 100名

内 容 . . . 活動10年を記念し、今までお世話になった方々、ボランティア、
病院関係者を対象に行う。講演、ディスカッション、映画、ブース展示など。

2-5. 市民へのボランティア促進活動事業 (定款第5条5項)

地域や各団体主催のイベントに参加し、当活動の紹介、ボランティア活動の趣旨の説明等を行う。

ホームページにて、活動紹介やボランティアの募集などを行う。

2-6. 機関紙等の発行による社会啓発事業 (定款第5条6項)

●「ぷくぷくつうしん」の発行

内 容 活動履歴・活動予定・関係者からの寄稿 等

対 象 ぷくぷくばるーんボランティア等関係者、関係機関、その他不特定多数

発行部数 活動を知って頂くため、なるべく多くの方に送る。今後400部に増やす(目標)

発行回数 年3回(予定) 春号(4月) 夏号(8月) 秋冬号(12月)

2-7. 国内外のボランティアとの交流促進事業（定款第5条7項）

各ボランティア団体主催のイベントに積極的に参加し、交流を図る。

★ ホスピタルキッズサポーターの集い2019 参加予定

その他

●運営ミーティング

運営グループによるミーティングを毎月1回行う。（基本的に第3日曜日）

その他 毎月2回程度、スカイプミーティングを行う。

運営グループ	・・・	大竹由美子	祖父江薫	橋本ゆかり
		犬塚由美子	西山貴洋	丸山ゆき 永田あおい
内 容	・・・	活動内容向上・ボランティアの意識向上のためのもの		

●ぶくぶくサポーターカードの発行

ボランティア会員証を発行し、意識の向上を図る。